

JIS

紙・板紙及びパルプ用語

JIS P 0001 : 1998

(2008 確認)

平成 10 年 3 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

まえがき

この規格は、工業標準化法に基づいて、日本工業標準調査会の審議を経て、通商産業大臣が改正した日本工業規格である。これによってJIS P 0001-1979 (紙・パルプ用語) は、この規格に置き換えられる。

主 務 大 臣：通商産業大臣 制定：昭和 32.9.18 改正：平成 10.3.20

官 報 公 示：平成 10.3.20

原案作成協力者：紙パルプ技術協会

審 議 部 会：日本工業標準調査会 消費生活部会 (部会長 小見山 二郎)

この規格についての意見又は質問は、工業技術院標準部標準業務課 環境生活標準化推進室 (☎100-8921 東京都千代田区霞が関 1 丁目 3-1) へ連絡してください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

紙・板紙及びパルプ用語

P 0001 : 1998

Paper, board and pulp—Vocabulary

序文 この規格は、1979年の改正以来長期間経過したために、この間の技術的進歩及び変化に適合するように改め、1978年に第1版として発行されたISO 4046, Paper, board, pulp and related terms—Vocabularyと整合化を図った日本工業規格である。

1. 適用範囲 この規格は、紙・パルプ工業において用いる主な用語について規定する。

備考1. この規格の対応国際規格を次に示す。

ISO 4046-1978, Paper, board, pulp and related terms—Vocabulary

2. この規格の中で{ }を付けて示してある単位及び数値は、従来単位によるものであって、参考値として併記したものである。

2. 引用規格 付表1に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版を適用する。

3. 分類 紙・板紙及びパルプ用語を、次のように分類する。

- a) パルプの一般用語
- b) パルプの製造
- c) パルプの品種
- d) 紙・板紙及び加工品の一般用語
- e) 紙及び板紙の製造
- f) 紙・板紙の品種及び加工製品
- g) パルプ、紙及び板紙の性質・試験

4. 用語及びその定義 用語及びその定義は、次のとおりとする。

なお、対応英語を参考として示す。

備考1. 一つの用語欄に、二つ以上の用語が併記してある場合は、記載してある順位に従って優先的に使用する。

2. 一つの用語欄に、二つ以上の定義がある場合には、記載してある順位に従って優先的に使用する。

3. 用語の読みが紛らわしいものについては、用語の下に括弧書きで読みを示す。